

瞳を通じて自律神経診断



タブレット端末で
リアルタイム表示

被験者の瞳孔面積を実面積で測定します

電子瞳孔計 DK-100

医療機器 届出番号 14B3X90011000014

瞳を通じて自律神経を診断。被験者の瞳孔をタブレット端末でリアル表示！瞳孔の面積を実面積で測定します。操作が簡単で高精度な瞳孔計をリーズナブルな価格でご提供いたします。

診療報酬点数(眼科的検査)D281 瞳孔機能検査(瞳孔計使用)160点

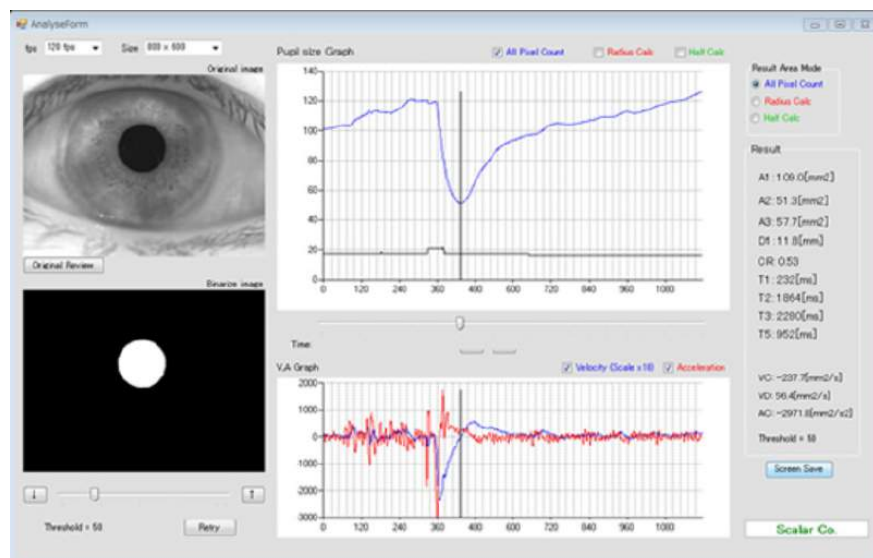
視神経炎、視神経症等の求心性疾患や動眼神経麻痺、ホルネル症候群、アディー症候群、糖尿病による自律神経障害等の遠心性疾患又は変性疾患及び中毒による疾患の診断を目的とした場合に算定できます。



刺激光に対する反応を記録・解析

被験者の瞳孔をタブレット端末でリアルタイム表示し、瞳孔の面積や直径の計測、光刺激による瞳孔の対光反応の計測を行い、視神経疾患や自律神経障害等の検査に役立てます。

- ・初期状態の瞳孔面積値
- ・光刺激後の最小縮瞳面積値
- ・光刺激後の変化瞳孔面積値
- ・縮瞳率
- ・初期状態での瞳孔直径
- ・光刺激から縮瞳開始までの時間
- ・変化面積の1/2まで変化するのに要した時間
- ・瞳孔が最小になるまで要した時間
- ・瞳孔が最小から散瞳して最小値の63%まで回復するのに要した時間
- ・縮瞳速度の最高値
- ・散瞳速度の最高値
- ・縮瞳の加速度最高値



※弊社の電子瞳孔計 DK-100が2018年7月、国土交通省補助金認定器械に選定されました。

1. 瞳を通じて自律神経を診断



専用のカメラで瞳を約10秒照射すると具体的な数値と数値化されたデータがiPadを通じて表記されます。

※iPadは別売りとなります。

2. メンタルスコープの可能性

メンタルスコープは下記の症状が読み取れると考えられています

- ・ リラックス
- ・ 緊張
- ・ 不安
- ・ 寝不足
- ・ ストレス傾向
- ・ 認知障害傾向
- ・ うつ傾向



電子瞳孔計 DK-100の仕様

医療機器 届出番号	14B3X90011000014
計測速度	6秒
照明光	近赤外線 (typ/940nm)
刺激光	白色光 600Lux (明るい室内程度)
解像度	120×720
記憶データ出力	Wi-Fi
電源	単3×3本 (アルカリ電池、充電器)
消費電力	スタンバイ時 約1W、測定時 約3W
使用温度	0~35℃
寸法・重量	154×141×67mm (レンズ含む) 200g (電池含まず)
※仕様は予告なく変更になる場合がございます。	

製造元：スカラ株式会社
 本社
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-2-3
 新宿アイランドアネックス602
 TEL:03-3348-0181 FAX:03-3348-0188
 湘南工場・研究所
 〒254-0066 神奈川県平塚市立野32-22
 TEL:0463-38-5795 FAX :0463-38-5715
<http://www.scalar.co.jp>

販売代理店：